

第 85 回 日本鋼管福山病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成 23 年 10 月 4 日(火曜日) 18:00 ～ 18:48
開催場所	日本鋼管福山病院 第 2 応接室
出席委員名	浜田史洋・田村豊・佐藤英治・佐藤健太郎・箱田知美・伊藤滋・住吉克朗・佐々木善宏 田中勝博・小林雅彦

<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題① アステラス製薬の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とする ASP1941 のメトホルミン併用試験 [審議事項] 依頼者から報告された国内で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果 ; 承認</p> <p>議題② アステラス製薬の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とする ASP1941 のメトホルミン併用試験 [審議事項] 依頼者から報告された国内で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果 ; 承認</p> <p>議題③ アステラス製薬の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とする ASP1941 のピオグリタゾン併用試験 [審議事項] 依頼者から報告された国内で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果 ; 承認</p> <p>議題④ アステラス製薬の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とする ASP1941 のスルホニルウレア剤併用試験 [審議事項] 依頼者から報告された国内で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果 ; 承認</p> <p>議題⑤ アステラス製薬の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とする ASP1941 の第Ⅲ相試験 [審議事項] 依頼者から報告された国内で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果 ; 承認</p> <p>議題⑥ 武田薬品工業株式会社の依頼による肥満症患者を対象とした ATL-962 の 第Ⅲ相試験 [報告事項] 治験依頼者の治験実施体制の変更、実施医療機関の追加について報告された。</p> <p>議題⑦ 武田薬品工業株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした SYR-472 の第Ⅲ相試験 [審議事項] これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果 ; 承認</p>
特記事項	<p>【 報告事項 】 議題②⑤ ; 当 IRB 設置機関以外の施設からの審議依頼による。</p>